

# 第1日目 6月2日(金) 第1会場 会議棟 大ホール

## 特別企画 1

10:20~12:20

### Neodermatology – near future & beyond : 皮膚科診療はこう変わる

.....座長：大槻マミ太郎（自治医大）  
加藤 則人（京都府立医大）

- SS1-1. アトピー性皮膚炎治療の近未来  
10:20~10:50 常深祐一郎〈つねみ ゆういちろう〉  
東京女子医科大学皮膚科
- SS1-2. 乾癬診療これからの展望  
10:50~11:20 多田 弥生〈ただ やよい〉  
帝京大学医学部皮膚科学講座
- SS1-3. ゲノム医療の発展と皮膚科領域における Precision Medicine  
11:20~11:50 西原 広史〈にしはら ひろし〉  
北海道大学病院がん遺伝子診断部
- SS1-4. Tele dermatology in the USA  
11:50~12:20 Carrie Kovarik  
Dermatology, Dermatopathology, and Infectious Diseases,  
University of Pennsylvania, USA

## 会頭講演

13:40~14:10

座長：田上 八朗（東北大名誉教授）

### Neo-dermatology の時代を生き抜く

相場 節也〈あいば せつや〉  
東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座

## 招請講演

14:10~14:40

座長：相場 節也（東北大）

- II. 50 Years of Phenomenal Advances in Skin Biology and Skin Diseases  
Stephen I Katz  
National Institute of Arthritis and Musculoskeletal and Skin Diseases,  
National Institutes of Health Bethesda

## 日本皮膚科学会皆見省吾記念賞受賞記念講演

14:40～15:10

座長：島田 眞路（山梨大学長）

### Epidermal cell turnover across tight junctions based on Kelvin's tetrakaidecahedron cell shape

横内麻里子〈よこうち まりこ〉

慶應義塾大学

## 土肥記念国際交換講座

15:40～16:10

座長：島田 眞路（山梨大学長）

### Basal cell carcinoma—clinical spectrum, pathophysiology and new approaches to diagnosis and treatment

Thomas Ruzicka

Department of Dermatology and Allergology, Ludwig-Maximilian-University

Munich, Germany

# 第2日目 6月3日(土) 第1会場 会議棟 大ホール

## 特別企画2

9:20~13:25

### Neo-Dermatology : 生き残りをかけた皮膚科の未来

【第1部】 ..... 座長：照井 正 (日本大)

#### イントロダクション

照井 正 <てるい ただし>

日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野

#### SS2-1. 将来推計データに見る人口と医療需要の変化

(基調講演)

石川ベンジャミン光一<sup>1,2)</sup> <いしかわ べんじゃみんこういち>

9:25~10:05

国立研究開発法人国立がん研究センター<sup>1)</sup>, 社会と健康研究センター臨床経済研究室長<sup>2)</sup>

#### 報告. 全国アンケート調査よりの報告

10:05~10:25

山崎 研志 <やまさき けんし>

東北大学大学院医学系研究科皮膚科学

#### SS2-2. 近未来, 常勤皮膚科医は必要か?

10:25~10:35

中川 浩一 <なかがわ こういち>

富田林病院皮膚科

#### SS2-3. 目指すべき皮膚科医療: 専門性のある Neo-Dermatologist をめざせ

10:35~10:55

根本 治 <ねもと おさむ>

札幌皮膚科クリニック

#### 質疑応答

【第2部】 ..... 座長：根本 治 (札幌皮膚科クリニック)

#### SS2-4. 2025年を見据えた地域医療政策のこれから

(基調講演)

迫井 正深 <さこい まさみ>

11:05~11:45

厚生労働省

#### SS2-5. 地域医療における総合診療医の役割と東北大学の取り組み

11:45~12:15

石井 正 <いしい ただし>

東北大学病院総合地域医療教育支援部

#### SS2-6. 地域医療における皮膚科医の立場 (開業医の立場から)

12:15~12:35

安部 正敏 <あべ まさとし>

医療法人社団廣仁会札幌皮膚科クリニック

#### ディスカッション・質疑応答

#### 総括

照井 正 <てるい ただし>

日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野

## 特別講演 1

14:45～15:45

座長：森田 明理（名古屋市立大）

### 制御性T細胞と自己免疫，がん免疫

坂口 志文〈さかぐち しもん〉

大阪大学免疫学フロンティア研究センター・実験免疫学

## 特別講演 2

15:45～16:45

座長：相場 節也（東北大）

### これまでのがん研究，これからのがん研究

野田 哲生〈のだ てつお〉

公益財団法人がん研究会

## 第2日目 6月3日(土) 第2会場 会議棟 2F 桜

### 特別企画 3

9:20~11:20

2011年3月11日, そしてそれからの道のり .....座長: 相場 節也 (東北大)

**SS3-1.** 東日本大震災時における災害対応経験とその後の取り組み

9:20~10:00

石井 正 <いしい ただし>

東北大学病院総合地域医療教育支援部

**SS3-2.** 東京電力福島第一原子力発電所事故と緊急被ばく医療対応

10:00~10:40

細井 義夫 <ほそい よしお>

東北大学大学院医学系研究科放射線生物学分野

**SS3-3.** 東日本大震災からの復興~宮城県南三陸町のあゆみ~

10:40~11:20

佐藤 仁 <さとう じん>

宮城県南三陸町役場, 宮城県南三陸町町長

## 第2日目 6月3日(土) 第7会場 展示棟 展示室1-B

### 特別企画4

14:45~16:45

#### より深くAI(愛)ある医療へ

.....座長：長崎 正朗 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構ゲノム解析部門  
バイオメディカル情報解析分野)

藤本 学 (筑波大)

- SS4-1.** 人工知能がみた癌細胞～AIの医療応用の実例と可能性  
14:45~15:15 山本陽一朗 (やまもと よういちろう)  
理化学研究所革新知能統合研究センター病理情報学ユニット
- SS4-2.** 血液がん領域における人工知能のゲノム医療への応用  
15:15~15:45 東條 有伸 (とうじょう ありのぶ)  
東京大学医科学研究所先端医療研究センター分子療法分野
- SS4-3.** スーパーコンピュータ・人工知能で挑む創薬と医療  
15:45~16:15 奥野 恭史 (おくの やすし)  
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
- SS4-4.** 深層学習を用いたゲノム・医用画像等生体情報解析の現状  
16:15~16:45 小島 要 (こじま かなめ)  
東北大学東北メディカル・メガバンク機構

## 第2日目 6月3日(土) 第10会場 展示棟 会議室4

### 特別企画5

14:45~16:45

**魯迅**……座長：藤井 省三（東京大学大学院人文社会系研究科・文学部中国語中国文学研究室）  
林 敏潔（江蘇省特別招聘教授/南京師範大学）

#### SS5-1. 魯迅と日本, 仙台における魯迅

14:45~15:30 藤井 省三〈ふじい しょうぞう〉  
東京大学大学院人文社会系研究科中国文学研究室

#### SS5-2. 中国における魯迅

15:30~16:15 林 敏潔〈りん みんじえ〉  
江蘇省特別招聘教授/南京師範大学

16:15~16:45 **討論**

# 第3日目 6月4日(日) 第1会場 会議棟 大ホール

## 特別企画 6

9:20~12:20

皮膚科研究の目指すべき道とは ..... 座長：天谷 雅行（慶應義塾大）  
椋島 健治（京都大）

- SS6-1. 環境とアトピー性皮膚炎**  
9:20~9:55 山本 雅之〈やまもと まさゆき〉  
東北大学大学院医学系研究科医化学分野
- SS6-2. 新時代に突入した皮膚免疫の研究**  
9:55~10:30 永尾 圭介〈ながお けいすけ〉  
Dermatology Branch, National Institutes of Health
- SS6-3. Revisiting the importance of CD1a on Langerhans cells**  
10:30~11:05 Winau Florian  
Program in Cellular and Molecular Medicine, Boston Children's Hospital, Department of Microbiology and Immunobiology, Harvard Medical School, Boston, USA
- SS6-4. 腸内細菌による免疫系への影響**  
11:05~11:40 本田 賢也<sup>1)</sup>〈ほんだ けんや〉, 新 幸二<sup>12)</sup>, 田之上 大<sup>12)</sup>  
慶應義塾大学医学部微生物学免疫学教室<sup>1)</sup>, 理化学研究所統合生命医科学研究センター<sup>2)</sup>
- SS6-5. 「個性」を科学する：脳・神経系の多様性から「個性」創発の理解へ**  
11:40~12:15 大隅 典子〈おおすみ のりこ〉  
東北大学大学院医学系研究科発生発達神経科学分野